welcome!

町長室

第3回

住民の皆様 こんにちは

梅雨入りのニュースが気になるこのごろですが、いかがお過ごしでしょうか。

5月もアッという間に過ぎていった感じで初夏を感じる6月に突入しました。沖縄地方に続いて九州南部も梅雨入りが予想されており、今年の梅雨は例年より少し早くやって来そうです。

さて、5月は公務と準公務あわせて約60回程度の日程をこなさせていただきました。その中で、5月10日には**宮崎県高千穂町と防疫協定書を結びました。**高千穂町とは人的、物的交流も多く、共に畜産も盛んで県境で広く接しており、口蹄疫発生時には相互協力した経緯もあります。私としては、今後は色々なことで「協力体制を構築する」意味を含めての調印と思います。今後は他の市町村と共に県境を越えてのクラウド化（各町の情報を共同利用する）を進める可能性もあるでしょう。このことにより、大規模災害時の行政対応能力アップ、または機械等々の購入にかかる経費の削減（わかりやすく言えば割り勘の発想）の実現が進むわけであり、**「更なるメリットの創出」**に向けて考えていきたいと思います。

▲町内各地区で5月末から始まった政策説明会のようす

5月19日には高森東小中学校の運動会、高森中学校の体育大会が盛会に開催されました。今年は早朝より高森東小中学校運動会に参加しましたが、目玉施策である**「新高森町教育プラン」**の基盤であるコミュニティ・スクールの活用によって、「地域とともにある学校づくり」の形づくりが進んでいます。多くの地域の方々が最初から最後まで参加され、笑顔が絶えない運動会になったと感じました。また、午後から参加した高森中学校体育大会は、生徒たちは全力で各競技に挑み、保護者のみなさんも首にタオルを巻き、うちわで扇ぎながらも必死に応援され、競技によっては一緒に参加するなど、初夏を感じる日を満喫されていたと思います。あらためて**「町づくり＝人づくり」**であること、「教育の大事さ」について再認識しました。

そして5月27日には高森町消防団操法大会が開催されました。操法大会は、「消火活動」を「迅速」「確実・安全」に行うことを目的にした各分団の訓練の成果を披露し、完成度を競い合うもので、消防技術や団員相互の連携を向上させる為のものです。この大会のために1か月以上の訓練を重ねるわけであり、これが**実際の火災・災害発生時に「地域を守る」**ことにつながるわけです。地域の安心安全の為に、日頃からこのような訓練をして下さっている消防団の方々に本当に感謝の思いでした。また、今年は嬉しいことに、早朝より見学者（特に女性の）が多かった感じがします。今後、消防の大会等々における住民参加の促進と、観覧されての温かい声援をお願いいたします。

最後になりましたが、5月末より**「政策説明会」**を各地区で開催中です。私の場合は副町長が不在ですので、かなり多忙の中での日程調整が必要となります。なるべく早い時期に各地域へ伺いますので多くの方々の参加をお待ちいたします。梅雨入りも間近ですが、お健やかな日々をお過ごし下さい。

熊本県高森町
町長　草村　大成